



角川邸

■建物概要

所在地：上京区元誓願寺通千本西入松屋町

構造規模：本二階建て 延べ面積：約130㎡

建築年次：昭和初期

用途：（改修前）空き家→（改修後）住居

改修工事の概要（助成対象工事）：

- ・屋根の改修
- ・外壁の改修
- ・外部建具・平格子の改修



改修前



改修後

◆活用の概要

以前の所有者が、外観や内部を大きく変更されていた空き家を購入されました。これを改修して住居として活用されていましたが、今回の改修で、伝統的な意匠に再生されました。ミセノマを多目的に活用するため、平格子は取り外しができるようになっており、大学のゼミの会場や、地藏盆など地域の子供が集う空間としても活用されています。

角川さんからのコメント

京都は、伝統的な町並みだけでなく、四季折々の行事や、ご近所とのお付き合いなど、日常の中に伝統的な暮らしが残っている数少ない都市だと思います。そんな暮らしを実現するための必須空間が京町家なのではないか、京町家は他の建物では代用できない重要な存在だと考えています。